

※本用紙が不足した場合はコピーして使用してください。

受付番号

生活状況報告書

Financial Supporter Report

記入日

(西暦) 年 月 日

以下の記載内容に相違ありません。

※太枠内は家計支持者または保証人が自署・捺印し、原本を提出してください。(申請学生の記入は無効です)

家計支持者または保証人 氏名(自署)	印	申請学生からみた続柄
<p>① 家計状況、家族の生活費の出所、家庭事情などについて (長期別居の場合、離婚を前提とした別居であることを明記してください)</p>	<p>※母子・父子世帯の場合は、提出が必要な書類を確認するため、以下に発生年月と事由を記入 (西暦) _____ 年 ____ 月</p> <p><input type="checkbox"/>死別 <input type="checkbox"/>離婚 <input type="checkbox"/>長期別居(離婚の予定 有・無) <input type="checkbox"/>その他()</p> <p>※長期別居で離婚予定の場合は離婚成立予定の時期なども①に記入してください。</p>	
<p>② 学生本人の学費・生活費の出所について</p>		
<p>③ 「同一生計の祖父母・兄弟」や「別生計の者」から経済的支援を受けていますか? <input type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ</p> <p>※「別生計の者からの経済的支援」とは、生別の父または母からの養育費(兄弟全員分)や、祖父母・兄弟姉妹等からの生活費や学費の援助等をさします。</p> <p>「はい」の場合は以下に記入してください。複数の支援者がいる場合は①②など番号をつけて、それぞれについて記入してください。</p> <p>支援者氏名: _____ 申請学生からみた続柄: _____</p> <p>学費支援・生活費支援・養育費等の合計金額: _____ 円/月 (_____ 円/年)</p>		
<p>④ 【該当者のみ】家計が急変したことにより奨学金を申請する場合は、以下に記入してください。</p> <p>家計急変の事由: <input type="checkbox"/> (父・母・())が死亡 <input type="checkbox"/> (父・母)が失職 <input type="checkbox"/>離婚 <input type="checkbox"/>長期別居 <input type="checkbox"/>その他()</p> <p>家計急変の事由が生じた年月: _____ 年 ____ 月</p> <p>事由発生以前の1年間の所得額:(源泉徴収票や確定申告書などを参照して、正確に記入してください)</p> <p>(1) 主として家計を支えていた人(申請学生からみた続柄: _____) 給与収入(税込み) _____ 万円 事業収入(税込み) _____ 万円 事業所得(税込み) _____ 万円</p> <p>(2) その他に家計を支えていた人(申請学生からみた続柄: _____) 給与収入(税込み) _____ 万円 事業収入(税込み) _____ 万円 事業所得(税込み) _____ 万円</p>		

※以下は申請学生が記入すること

学籍番号	奨学金申請者氏名

切り取り